





迷の手紙 御しらせ

差出人 A. Jorem J. S. Sumama

松屋喜七殿? オールズ松屋久雄  
 木戸文雄? 聖市ビルヂングナ 不詳  
 淡田茂? (C.P.九三) ツパン  
 福田宏? (C.P.六三)  
 入江信雄? 聖市村田才(R. 0. 1. 0. 0.)  
 入江てる子? クリケバ 入江アメリヤ  
 Dalimo Jago (サガ? サゴ? 不明)  
 遠藤行左門? (カカ? ) アカマレナ 菅 原  
 新谷嘉四郎? (C.P.九三) 石ロミン S. 山本  
 官武勝有? (C.P.七三) パラナ州インズ・ドイ商会  
 溝越フミエ? (C.P.一八) フラガサ 菅波テツ子  
 齊藤愛子? (C.P.一八) 徳田アウローラ  
 田中レオナルド? (C.P.一四) フリリア 田中エタカ  
 西本昇? テハルタメント エストラカ・R  
 右お心當りの方には、しらせで上げて下さい  
 例の通り、植木商店にお保管  
 して居ります

橋本さんカメラ行脚の巻

三月十二日寫真講談會

日本よいとこ

早川司会「カメラ」  
 たカノンでしたかニツカでしたか、ど  
 の位出されたんでしたか  
 橋本「カノンで七万円でした。ニツカも  
 ニツコンも七、八万円程度で当時の換  
 算で十コント三十三ミリではライカに  
 ア此の程なら三十三ミリではライカに  
 味けない性能でしようね」  
 橋本「ライカはどの位使っていましたか」  
 か「たが三十五万円とか出う話だった  
 フラジルの位でしよ」  
 古田「二十五コント位でしよ」  
 橋本「もう一つレックスを買ったが一  
 万五千円でした。原画はこの位が大き  
 いので、やらぱチリ、やったのは此  
 の方だった。そこに日光とったのが  
 沢山ある。見てくれ給え」  
 早川「日本のカメラ熱はフラジルの比べ  
 たら、あ、そりや比較にならん、一寸日  
 曜日など人出の多い時、氣をつけて見  
 ると、まあ三人に一人の割合でフラサボ  
 てるね。コンタックスやライカなん  
 高級な奴には余りお目にか、らないが  
 どのもこれも肩にクッてね、カメラも  
 っていなさや、就がしくって、たよ  
 うなものさ。小学生や中学生のナンピ

死亡通知 並に 會葬 御礼

父、敏雄儀、予収て病氣加療中の処  
 去る三月廿四日病革まり夜半遂に永  
 眠し、翌三月廿五日午後五時自宅出  
 棺、バストス墓地に埋葬いたしました  
 た。茲に生前御交誼を賜はりました  
 皆様に御報らせ申上らると共に厚く  
 御厚情感謝いたします。  
 尚、葬送に當りましては御多忙中遠路  
 御いと、いも無礼御會葬下され、且つ  
 多分の御香華を御供え頂き、御芳情  
 重収重収て感泣の外御さいません。  
 一々御礼に伺う苦でございませが、失  
 礼乍ら紙上を以て取敢お御礼申上ら  
 ます  
 一九五五年三月廿六日

- 長女 西 孝子
- 二女 西 廣子
- 兄 西 忠良
- 親族 伊藤 熊三郎
- 長 橋 熊吉
- 瀧 彌吉
- 友人 工藤 勤一

早川「専問店だとまっでいる内にやっ  
 くれるでしよう」  
 橋本「持って行くで、クロンをくれるが番  
 号と受附時間を書いてある、その時同  
 から二十四時間書いて取りに行けば、中  
 に映ると一日のびるようだったね」  
 早川「サクラ組みたいにさうな」(笑)  
 橋本「持って行くで、クロンをくれるが番  
 号と受附時間を書いてある、その時同  
 から二十四時間書いて取りに行けば、中  
 に映ると一日のびるようだったね」

早川 「〇 雑誌など見るとキモノが少いよう

橋本 「カメラ肩にサッソウとして歩くに

〇 フラジルの居る日本娘とスタイルど

橋本 「不細工なのも居るが街歩いてる奴

僕 の撮った方々のルアの手裏、女が大

低歩いてるだろう、おかしくないよ

それにあたまにコテかけない女は人

て、それこそ一人も居ないね、そりや六

十以上の婆さん、は別だが、これこそ

どんな田舎へ行ってもベルマノンテ屋

があるし、行き渡ってらね、電装して

ない娘見たか、たらフラジルのへ行け

〇 フラジルの世界の田舎むかご飯

念腹さん、は、うまいこといってたよ

橋本 「男は、どうも、セシホルセン

ト洋服だ、どうか、する、田舎で洋服に

下駄はき、女で、よ、見る、こゝろ、あ、た、が

外見、一、通り、整、った、恰好、して、る、ね、男

が、キモノ、着、る、の、は、湯、上、り、の、エ、カ、タ、位、の

もの、だ、ら、う。

早川 「〇 男の月給 女の月給

わ、け、で、す、ね、女、も、相、当、の、收、入、が、あ、る

橋本 「洋服でサッソウとやれる筈がない

〇 本、男、で、一、万、五、千、円、女、で、七、千、八、百、円

と、ろ、と、き、い、て、い、た、が、ね、そ、こ、い、ら、が、フ

ツ、ウ、だ、ら、う、だ、が、東、京、あ、た、り、じ、や、着、る

れ、ん、会、社、員、で、課、長、級、に、な、ら、ん、と、三

万、五、千、と、は、取、れ、ん、か、ら、結、婚、な、ん、か、も、違

は、五、六、だ、ね、丈、婦、共、祿、が、多、い、の、も、暮

し、が、楽、で、な、い、さ、う、い、う、田、舎、か、小、都、会

で、自、分、の、家、に、住、ん、で、居、り、や、一、万、五、千、円

う、か、い、な、ど、と、ん、で、も、な、い、事、云、ひ、よ、る

君、等、に、や、シ、ン、ド、ウ、レ、ン、メ、イ、の、心、は、判、る

ま、い、よ、恰、ど、戦、争、が、き、ら、だ、と、い、ひ、乍、ら

ホ、ア、ン、隊、に、居、る、君、ら、の、心、が、ワ、シ、に、判、ら

ん、の、と、似、た、り、よ、つ、た、り、だ、と、笑、つ、て、や、っ

た、あ、ん、な、ん、で、も、い、ご、と、な、り、や、役、に、立

つ、ん、だ、ら、う、か、と、思、ふ、よ

〇 水、爆、時、代、に、テ、ッ、ホ、ー、や、剣、を、ふ、り、ま、わ

り、て、さ、う、な、る、も、ん、か、と、い、う、心、が、隊、員、自

身、に、も、よ、く、判、つ、て、い、る、ん、だ、ナ、レ

橋本 「君たち戦争が始つたらどうすると

尋ねると、その内の若いのが、そうなり

〇 (笑) 戦争放棄をせよ 軍人

早川 「戦争に行つて片輪になつて苦しん

が、お、る、人、を、見、て、い、る、人、で、さ、う、い、う、乳

ま、だ、沢、山、見、た、さ、う、か、し

橋本 「だ、い、ぶ、少、く、な、つ、た、さ、う、だ、。 職業軍

人、が、憎、ま、れ、た、の、は、あ、の、場、合、は、方、な、い、と

し、た、上、一、兵、卒、で、出、征、し、て、片、手、片、足、な、く

や、浮、ぶ、瀬、は、魚、い、や、ね、一、時、街、頭、電、車

汽、車、の、中、道、進、出、し、て、氣、の、毒、だ、が、う、る

さ、が、ら、れ、た、時、も、あ、つ、た、相、だ、が、今、じ、や

目、に、立、た、な、い、ね、ワ、シ、が、東、北、本、線、で、北

上、し、た、時、は、一、人、も、見、な、か、つ、た、が、帰、途、半

都、宮、附、道、で、列、車、を、傷、害、軍、人、が、例、の、白、衣

Alfataria São Paulo

Nakajo

Escola do Corte Estilo Moderno

São Paulo

スマートで 仕立は入念!

サンパウロで 流行の新型

コルホネジューン 五十五年型



中城服洋店

ドッキネカシマス街 ポントネジヤジネーロ 向側





夜襲ときいて大野さんは泣き上った。打て！ 撃て！ といつて敵は銃剣をふる。打たぬうまに味方は三人倒れた。せまいのと暗いので自由が利かない。とつさに濠の上にとば上った。その辺に居る居る露助の大きい奴が、まっくらに葉つてゐる。つこのめえ……と大野分隊長は一人のつこのんだ。エイヤツトと氣合鋭く得意の銃剣に物をいわせて四五人はたぐりつた。うしろに廻られちやア都合がわりいでなア。一人倒すとさつと大野さんにはあとへ引いてはかまえなほし。左を突、ふりを見せは右をつさ、ちやうはつし、ちやうはつし、ひとりで七八人突いてしまつた。返り血を浴びて尚もつさ道むと十米突程左横の方で突然ワリ、野の何事ならんと小手をかきして見ればおれは友軍の一人と覺し、野の野の野身みたような、むつかいものを振りまわして戦つてゐる。そのうち濠の中から味方が五人と這ひ上つて来て、中には腰がぬかしたのが、座り込んで動かない奴が居る。コラ何しとる、逃げる奴があるか、敵はこちからだ、こつちむけ、あ、いそがしい。やうやく空が白人で来たので敵味方がはつきり判り、つこのつこのの敵味方とあはれ廻つた。敵は二十個以上の屍体を棄て、まゝ退却した。あ、もつたが此の白兵戦一時回余、友軍が急を知らつて到着した時は大野分隊長は血だるまとなつてうづくまつていた。責任を果して身を以て任憑を守つた。責任を果して大野さんが戦況を隊長に報告し大隊長ははつとよくやつた。とぬきらわれた時は我れ知らず感涙が頬を伝つて流れた。大野さんには此の戦で感涙をもらつた。とえ世の中がどうかかわつたにせよ尊い記録である

歩兵第十九聯隊 大野清一郎  
陸軍佐長  
盤龍山西砲台守備中 明治三十七年八月二十三日 敵兵来り、二當り、部下ヲ指シテ防戦、大ニ勲メ、敵銃剣ヲ揮テ疊内ニ突入セントシテ、兵多ク墜ルルヤ奮然胸牆ニ上リ立チ、ドコロニ敵数人ヲ刺殺シ、遂ニ之ヲ遠退却スルニ至ラシメタリ、其ノ驍勇稀レニ見ル所ナリトス

明治三十七年八月十四日  
第三軍司令官陸軍大将  
正三位勲一等功三級  
男爵 乃木希典 爲

### 亭主教育

家庭の中のいやなことは皆奥さんに押しつける丹那んはいませんか。組合、銀行、借金の言いわけ、親類がさあいつと面倒くさいことは全部奥さんに代理をつとめさせるのは自分勝手というものでない。「カフワドだかり」「女が出た方が都合よく運ぶから」とその時々には色んな理由があつて、本心は面倒くさいこと、厭だつたり、に違ひないのです。「仕事がある」ということを表看板に家庭の雑事のいざこざを逃けては奥さんの負担が重くなりす。及対に、親功な御亭主で、郵便局から、肉野菜の買物まで何でもまめに、自分でする方があります。これにありがたいことですが、余り背負つてしまつて奥さんをかばうことが、時として、ひとく世間知らずの女の人の作ることもなるのです。ひとく世間知らずの女の人が病氣にでもなつたら、外の交渉が何も出来ないで、途方にくれるような事と場合によつて適当に分担処理がよいとい

鑑識手帳 元元口十九、所持者日  
現住所 就働場所、を書表にして、バ  
ストス警察署長さんの処へ出すし  
下さい  
本誌二五九号(前号)再録

### カボチヤ成り金

自称カボチヤ博士 本田一男氏の  
カボチヤ談義

西瓜西瓜とほれてはいかぬ、消毒薬だの栽培技術、うまいまぐいと御きゆんさいて、もうけた金は知れたもの、くすりも南風南風と馬鹿にしんすな、くすりもいらぬ、果阿でもできる、一キロ大針一個は十キロ、一アル植えたらしくさるほどお金おき場もないくわい、カボチヤといふけれど、純日本のチリメン南風に限りす、本田博士が蜂の言葉を覚えて、蜂に秘伝を授かつて、やつと作つた一代交配、おニアルケル作つたら、ほんとにお金のおき場がない、そんなにもうかる、ごこへ賣る。南風永保ち保存がきいて、車へつかへも割れないね。かほちやがお金に成る世の中だ、本田のチリメン南風なら、甘いまおいはあう丈もほい、アリは引かない作りよい、これに儲けなさや天道様に、申しわけない次やなり、〇売り先バラナにナンパワロ、又バスに名物が、一つふえたよチリメン南風、〇チリチリ、トツチン、テンシヤン。

此のセチガライ世の中に

思わぬ利益のある物を

みなさん！御存じですか？

何を植えても思わしくない現今

皆さん一ぺんカボチヤを植えて見て下さい

# PLANTA ABOBORA

カボチヤ

カボチヤ

馬鹿には

しゃんすな

今年しゃ

カボチヤで

大もうけ

長い間苦心の結果 作り出した

本田一男農園の

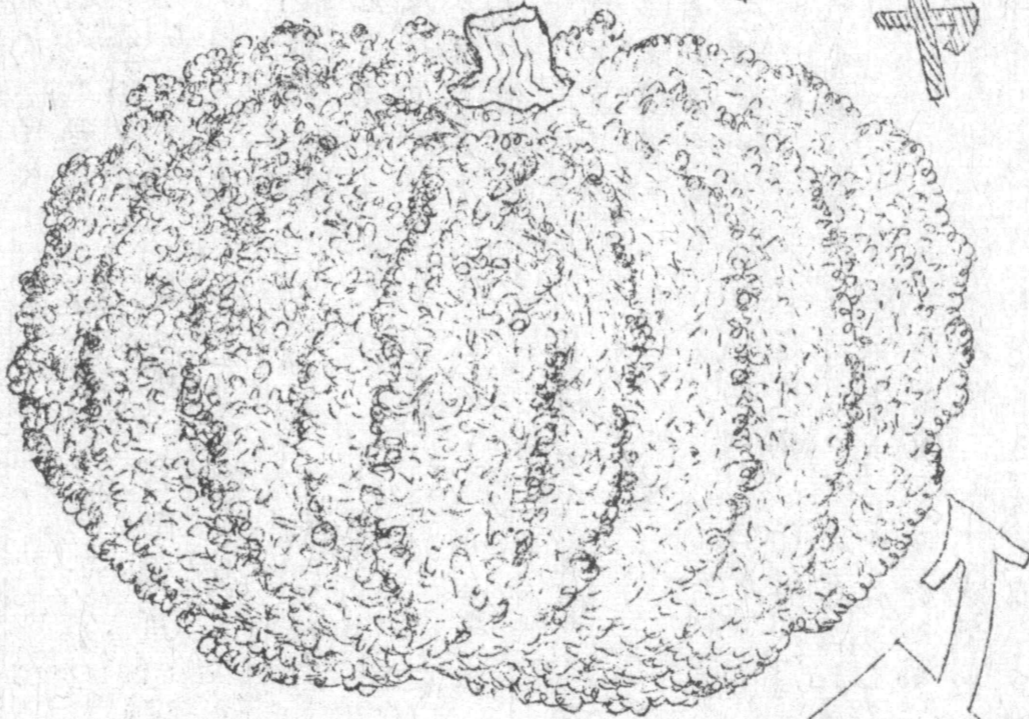
純日本カボチヤ交配種子

蒔付けには 今が最適時！

数量に制限がありますので御入用の方は一刻も早くお申込み下さい

カボチヤ博士 本田一男

ルア・アスマール・ネバロス角 パール・ホندا



カボチヤの交配種子